

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072200500		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	真田グループホーム		
所在地	長野県上田市真田町長4205-2		
自己評価作成日	平成 27年 11月 4日	評価結果市町村受理日	平成 28年 1月 4日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/1/ndex.php?act1_on_kouhyou_detail_2015_022_kani+true&lgvsvocId=2072200500-00&PrefCd=20&Ver.sj.onQt=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 27年 11月 17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

近くに小学校や病院、農協や郵便局があるとても賑やかで便利な場所に真田グループホームはあります。平成13年に開設して以来ずっと同じ自治会内での暮らしのため、グループホームも地域の一員としてお付き合いをさせて頂いています。馴染みの地域や人々に囲まれ、顔なじみの仲間と過ごせるのは何よりの安心感であると考えます。その人らしさを大切にし、利用者のペースでゆっくりと焦らず、その人が一日一日安心して幸せに暮らせるよう私たちは支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

平成24年5月、同地区内で古民家改修型から新築移転した。同じ地域で馴染みの職員が寄り添うことでスムーズに移ってきたという。以前のホームを参考に現在の利用者に親しみやすい日本家屋の造りで敷地内には畑があり、6人の利用者は収穫の様子をみながら季節を感じ日々穏やかに過ごしている。利用者と職員と一緒に献立を考え食事を共にし、心身の状況や意向に合わせて散歩や買い物、ドライブなどに出かけ、時には地域のいきいきサロンに参加するなど、自分らしさを大切にしたい時間が自然に流れている。出来るだけ利用者の望む暮らしに近づけようという介護計画のもと、職員はチームケアを実践している。地域の人々とも自然に交流出来ており、夏には地域交流会、冬にはおにかけの会などを催し、利用者と職員が参加者と和気あいあい、おいしい料理やお酒を楽しんでいる。また毎年地域と合同の防災訓練を実施しており地域の人々が力強いサポーターとなっている。家族は、認知症になっても尊厳が保たれ、当りまえの暮らしを続けている自分の身内である利用者を見て安心し、「何事も真剣に取り組んでいる」とホーム職員の誠実な姿勢を評価しており、温かい雰囲気の中で寄り添いながら支援しているホームに大きな信頼を寄せている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		